

学域横断的プロジェクト入門《2024》

#3 グループワーク2：共通テーマの設定 / 文献の探し方・読み方

荻谷 千尋・田中 千晶・中野 正俊

26, Jun, 2024

I. 前回の振り返り

- 前回の「授業の感想」（別紙参照）

II. テーマ設定と先行研究（前回の続き）

グループワーク

1. グループ内で個人ワークを共有し、（グループのテーマとは関係なく）もっともよく調べた、自分も参考にしたいと思える者を1名選んで下さい（本日の授業内で発表してもらいます）
2. グループで共通して関心がもてそうな研究者や研究テーマをリストアップして下さい。理由も挙げて下さい（2つ）

III. 科目「アカデミックスキル」を振り返ろう

- 「アカデミックスキル」（Q1開講科目）は、金沢大学が新入生に求める基本的なアカデミックスキルの獲得するために設けられている科目です

本科目は、学術リテラシー教育にかかわる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では、以下の能力や知識を養成します。

- 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力
- 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力
- 論理的思考力、課題発見力
- 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力
- 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信方法に関する知識

グループワーク

- 「アカデミックスキル」の授業で学習したことを、できるだけ具体的に書き出して下さい
- 理解があやふやな点があれば、それも書き出して下さい

IV. データベース

1. 論文を探そう

- google scholar（初学者お勧め度★☆☆）
 - 引用回数を重視したアルゴリズムを採用
 - 日本語文献に関しては、精度は高くない
- JSTAGE（初学者お勧め度★☆☆）
 - 学術ジャーナル中心
 - 想定する読者は学会員（研究者）
 - 問いや先行研究をある程度、共有していることが前提
- CiNii（初学者お勧め度★☆☆）
 - 学術雑誌のみならず、民間雑誌に掲載された論文やレポート、エッセイ類も含まれる

- 網羅的（＝玉石混交）
- Webcat Plus Minus（初学者お勧め度★★☆）
 - 目次を含む書籍検索が可能
 - 複数著者（論文）で編まれた書籍を探すのに便利
- 大学の研究成果発信サイト（初学者お勧め度★★☆）
 - 金沢大学 | 研究
 - 東京大学教員の著作を著者自らが語る広場
 - 京都大学 | 最新の研究成果を知る
 - 名古屋大学 | 研究成果発信サイト

Note

★★★の基準は書き手（研究者、大学）が想定する読者レベルによる

2. 文献管理

(1) 文献管理の必要性

- 見つけた文献、読んだ文献を管理する

Warning

せっかく読んだ文献も、レポートを書いておしまい、になりがちです（もったいない！）

(2) 文献管理アプリとメタデータ

テンプレートを使いながら、コマンドをググればなんとかLaTeXで文章を自力で作成することは可能です。しかし、文献引用についてはどうでしょう。世の中にはZoteroやMendeleyといった文献管理ソフトやBibTeXという文献引用のために便利なツールがあります。しかし、誰も教えてくれないから、修論を書き終わったり、Publicationをもっている人でさえも、使っていない人は少なくないのではないのでしょうか（Yanagimoto Kazuharu (2021)）。

a) メタデータ

- DOI: デジタルオブジェクト識別子
 - 例：10.1021/jo0349227
- RIS形式
 - EndNote; Reference Manager; ProCite; RefWorks
- BIBTEX形式
 - Zotero; BibDesk

b) 文献管理アプリ

- Paperpile: Windows/Mac/iOS/Android
- Mendeley: Windows/macOS/Linux
- Zotero: Windows/macOS/Linux/iOS
- BibDesk: Mac

V. 学術論文の構成①：学術論文の読み方

Important

学術論文（先行研究）をつまみ食い（自分の論拠に役立つ箇所のみ読む、論文の趣旨を無視して引用する、など）しないためには、学術論文の構成をしっかりと把握することが重要です

0. リーディングアサインメント

- 別紙参照

1. レポートとは何か（河野哲也 (2021)）

1. 問題に解答し、主張する
2. 根拠（理由と根拠）によって主張を論証する
3. 論文の構成を守る
4. 形式と書式を守る

Important

いずれも、高校まで課せられてきた、作文、感想文、活動報告書とは異なる点です

2. 事実に関する主張

「事実に関する主張」とは、**これまで発見されていなかった事実、これまでの見解とは異なる事実、これまで日が当てられてこなかった事実、これまでの解釈を覆すような事実を提示すること**です。これは、ただ事実を報告するだけではありません。新しい事実を報告することで、これまでの認識を変えることを目論んでいるのです。〔略〕「この事実は知る価値がある」「この事実は新しい」「この事実はこれまでの思い込みや常識を変える」。このように、事実を知る人にとって価値あるものにすることが事実に関する主張なのです。自然科学は、事実について「主張する」学問だと言ってよいでしょう（河野哲也 (2021)）。

Tips | 論文の読み方

- 著者の**オリジナルな主張（知見、findingともいう）**を探しながら読む
- 先行研究（通説、定説）との差異に気をつける

3. 論文の基本的な構成

- 研究背景
 - 先行研究（通説、定説）の確認と先行研究の問題点
 - 読者対象に応じた予備知識の提供
- リサーチクエッション
 - 論文で明らかにしたいこと
 - 論文の射程（何をどこまで明らかにするか）
- 論証の対象と方法
- 論証と結果
- 結論
 - 要約（特に、リサーチクエッションと結果の確認）
 - 含意（インプリケーション）；インパクト

Tips | 論文の読み方

- セクションや段落がどの役割を担っている記述かを意識する

V. 次回までの宿題

1. 授業の感想

回答先と締め切り

- 回答先：Google Forms
- 締め切り：2024年6月30日（日）23時59分

引用文献

Yanagimoto Kazuharu (2021) 「VSCode + zotero + BibTeXによる論文執筆ワークフロー」. Available at: <https://zenn.dev/nicetak/articles/zotero-tex-bibtex>.

河野哲也 (2021) 『問う方法・考える方法：「探究型の学習」のために』, 筑摩書房.